

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月12日

上場会社名 そーせいグループ株式会社

上場取引所 東

コード番号 4565 URL <http://www.osei.com/>

代表者 (役職名) 代表執行役社長(兼取締役)CEO (氏名) 田村 真一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役副社長 (氏名) 虎見 英俊

TEL 03-5210-3290

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	870	557.0	△1,160	—	△1,034	—	△1,025	—
21年3月期第3四半期	132	—	△3,106	—	△3,812	—	△3,534	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△8,700.41	—
21年3月期第3四半期	△29,984.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	11,210	11,051	97.3	92,492.29
21年3月期	12,367	12,138	97.1	101,856.44

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 10,906百万円 21年3月期 12,008百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年3月期	—	0.00	—		
22年3月期 (予想)				0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	850	455.9	△1,800	—	△1,800	—	△1,800	—	△15,267.43

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有
新規 1社 (社名) 除外 1社 (社名 Sosei Inc.)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 117,913株 21年3月期 117,893株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 1株 21年3月期 1株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 117,898株 21年3月期第3四半期 117,893株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現時において入手可能な情報及び将来の業績予想に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

なお、上記に係る業績予想の具体的な修正内容は、4ページ【定性的情報・財務諸表】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループは、日本及び英国の子会社（日本：株式会社そせい、英国：Sosei R&D Ltd.）を中心にグローバルに医薬品の研究開発事業を展開しております。

主な収益源は、開発の進展に応じて導出・販売提携先より当社グループに支払われるマイルストーン収入並びに緊急避妊薬（NorLevo）のサンド社（オーストラリア）への販売による収入等であります。また費用面では研究開発並びにのれんの償却が主な発生要因となっております。

当第3四半期連結累計期間における経営成績は以下のとおりです。

売上高、売上総利益

当社グループは当第3四半期連結累計期間において、870百万円（前年同四半期132百万円）の売上高を計上いたしました。主な内容は、ノバルティス社に導出している開発品NVA237における、第 相臨床試験開始に伴うマイルストーン収入であります。その他の売上高としましては、開発品SOH-075のあすか製薬㈱との国内販売権導出契約の本契約締結による契約一時金、同開発品の当局への製造販売承認申請を達成したことによるあすか製薬㈱とのマイルストーン収入及び緊急避妊薬のサンド社（オーストラリア）への販売収入等があります。

営業損失

第3四半期連結累計期間の営業損失は、前年同四半期と比較して1,946百万円改善し、1,160百万円（前年同四半期3,106百万円）となりました。改善の主な要因は、研究開発費を中心とする販売費及び一般管理費を大きく抑制したためです。その要因は前期に行った経営体制リストラクチャリングによるものです。販売費及び一般管理費の内訳は、研究開発費276百万円（前年同四半期比62.2%減）、のれん償却額1,191百万円（前年同四半期比増減なし）、その他の販売費及び一般管理費489百万円（前年同四半期比59%減）となっております。なお、のれん償却額は、Sosei R&D Ltd.の買収により生じたのれんが毎期均等償却されることにより発生しております。

経常損失、税金等調整前四半期純損失、四半期純損失

当第3四半期連結累計期間では、上記営業損失及び為替差益121百万円（前年同四半期は為替差損718百万円）の発生を受け、経常損失は1,034百万円（前年同四半期3,812百万円）となりました。また、特別利益として野村證券に対し発行していた新株予約権の消却益等12百万円、特別損失として連結子会社Sosei Inc.の清算に伴う関係会社清算損の計上6百万円が発生し、四半期純損失は1,025百万円（前年同四半期3,534百万円）となりました。

所在地別セグメント

所在地別セグメントの業績については、次のとおりであります。

a. 日本

国内業績では、売上高は175百万円（前年同四半期132百万円）となりました。これは開発品SOH-075に関するあすか製薬㈱からの契約一時金及びマイルストーン収入、また緊急避妊薬（NorLevo）のサンド社（オーストラリア）よりの販売収入によるものです。一方営業損失は440百万円（前年同四半期793百万円）となりました。

b. 欧州

欧州業績では、売上高は694百万円（前年同四半期2百万円）となりました。これは開発品NVA237の第 相臨床試験開始に伴うノバルティス社（スイス）からのマイルストーン収入によるものです。一方営業損失は719百万円（前年同四半期2,313百万円）となりました。

研究開発活動

当第3四半期連結累計期間における研究開発活動の主な進捗は、開発品NVA237（適応：慢性閉塞性肺疾患）の第 相臨床試験の開始、開発品SOH-075（適応：緊急避妊薬）の当局への製造販売承認申請及び同開発品のあすか製薬㈱との国内販売権導出契約の本契約締結です。尚、AD452（適応：マラリア感染症）につきましては第 相臨床試験中でしたが、市販されているメフロキンより高い安全性及び忍容性は確認されず、導出先であるトリーグ社は平成22年1月6日に開発の中止を発表いたしました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当グループの資本の財源は、主に自己資本より成っており、当第3四半期連結会計期間末の株主資本合計の額は、前連結会計年度と比較して1,023百万円減少し、9,863百万円となりました。上記期間中の株主資本の減少は純損失発生による利益剰余金の減少が主要因であります。また、負債合計は、前連結会計年度末に比べ69百万円減少し159百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の現預金の合計額は、前連結会計年度末と比較して178百万円増加し1,947百万円となりました。当グループの手許流動性は、当四半期連結会計期間末では現金及び3ヶ月以内に現金化が可能な定期預金によるもので、コミットメントライン契約などはありません。なお、流動資産の総資産に占める比率は18.9%であり、現預金の流動資産に占める比率は91.7%であります。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりです。営業活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期連結累計期間に比べて、2,630百万円の改善を示し、222百万円のマイナス（前年同四半期2,408百万円のマイナス）となりました。営業活動のキャッシュ・フローの主なプラス要因は、のれんの償却額1,191百万円であり、主なマイナス要因は、税金等調整前四半期純損失1,024百万円です。また昨年からのキャッシュ・フローの改善要因は、プラス面では税金等調整前四半期純損失の減少2,265百万円です。投資活動によるキャッシュ・フローは、32百万円のプラス（前年同四半期1百万円のプラス）となりました。財務活動によるキャッシュ・フローはストックオプションの行使により2百万円のプラス（前年同四半期発生せず）となっております。以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、2,047百万円（前年同四半期2,380百万円）となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期連結会計期間（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

通期の業績予想は、平成21年10月22日に公表いたしました業績予想から現時点での変更はありません。売上高850百万円、営業損失1,800百万円、経常損失1,800百万円、当期純損失1,800百万円、営業キャッシュ・フローは73百万円のマイナスを見込んでおります。

当第3四半期期間末において、売上高が業績予想数値を既に越えておりますが、第4四半期に見込んでいる売上高が当第3四半期末時点の売上高の5%程度であること、また、前四半期までに計上した英国子会社の売上高が、連結財務諸表作成プロセスにおける財務諸表の換算において為替変動の影響を受けることから、通期売上高の通期業績予想850百万円からの乖離率は10%未満に留まると予測しております。尚、英国子会社の損益計算書換算レートは、当第3四半期連結累計期間では150.55（円/£）を使用しており、一方通期業績予想における換算レートは149（円/£）と設定しております。

4. その他

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

連結子会社であるSosei Inc.は当第3四半期連結会計期間において清算終了いたしましたので、連結の範囲から除外しております。

（2）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、第11期（平成13年3月期）に医薬品開発事業に軸足を転換して以来、企業価値を高めるべく医薬品の研究開発並びに平成17年9月における海外の医薬品開発ベンチャー企業（Sosei R&D Ltd.）の買収等に多額の先行投資を行ってまいりました。医薬品の研究開発事業には多額の費用を要し、また投資資金の回収も他の産業と比較して相対的に長期に及ぶため、ベンチャー企業が当該事業に取り組む場合は、一般的にキャッシュ・フローのマイナスが先行する傾向にあります。当社グループにおきましても同様に、先行投資により当局への承認申請を果たした開発品や第 相臨床試験段階の開発品を保持するに至ったものの、前連結会計年度まで営業キャッシュ・フローのマイナスが継続しております。また、当社グループは、当第3四半期連結会計期間末において現金及び現金同等物を2,047百万円（平成21年12月末現在）有しているものの、現時点において安定的な収益源を有しておりません。

これにより、将来にわたって事業活動を継続するとの前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。

当社グループは、重要事象等の存在する当該状況を解消すべく、平成20年5月より従来の方針を抜本的に見直し、研究開発費の削減を中心とした営業キャッシュ・フローの改善に向けた諸策の取り組みを推進しております。

研究開発費の削減に関する主な諸策は以下の通りであります。

開発品の絞り込みを行い、開発後期段階の開発品に優先的に経営資源を投下し、並びに医薬候補品の探索（創薬）への投資を制限することにより、研究開発費を大幅に削減する。

開発後期段階であっても、多額の研究開発費を必要とする開発品AD923（適応：癌性突出痛）等については、アウトライセンス（癌性突出痛以外の適応及び器具の別用途も含む）、若しくは売却（当社グループが極力開発費を負担しない契約形態を想定）を検討する。

リスクの高いプロダクト・ディスカバリー事業から撤退する。

NVA237/QVA149及びAD923を除く開発品のうち、Sosei R&D Ltd.で研究開発中のものについては、当社グループの研究開発費拠出を極力抑制しうる形態でアウトライセンス若しくは売却を検討する。

インライセンスに関しては、当社グループの財政状況を見ながら、有望な後期開発候補品確保の検討も継続的に行い、ポートフォリオの新陳代謝を図ることにより、事業の継続性と企業価値向上の両立を図る。

研究開発費削減の進捗に関しましては、開発品目をSOH-075など開発後期段階のプロジェクトに絞り込むとともに、多額の開発費用を要するAD923並びにSosei R&D Ltd.で研究開発中のその他の開発品（SD281、AD452など）は、平成20年10月末までに所定の開発を終了し、ライセンスアウトや知的財産権の譲渡を完了しました。また、プロダクト・ディスカバリー事業の撤退は平成20年10月末で完了しました。これらの結果、当社グループの研究開発費は計画通り前年度実績に比べて大幅に減少しております。

一方、その他の固定費削減の進捗につきましては、懸案であったSosei R&D Ltd.の大幅な人員削減、Sosei R&D Ltd.の研究施設の閉鎖移転は予定通り平成21年2月に完了しております。また、当社の保有する特許の見直しによる維持費の削減、本社移転による経費の削減を行いました。以上の結果、当第3四半期連結会計期間末の営業キャッシュフローは大幅に改善しております。

引き続き、徹底してグループを挙げて経費削減に取り組み、支出を抑制することに加えて、マイルストーン等の収入を確保することにより、今期を含め2年以上の必要資金を賄えるようグループを挙げて取り組んでまいります。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,947,400	1,768,524
売掛金	4,584	16,880
その他	259,450	336,612
貸倒引当金	88,593	74,062
流動資産合計	2,122,842	2,047,955
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	41,988	41,022
工具、器具及び備品(純額)	4,582	3,731
有形固定資産合計	46,571	44,753
無形固定資産		
のれん	8,999,225	10,190,299
その他	2,293	5,509
無形固定資産合計	9,001,518	10,195,809
投資その他の資産		
その他	39,539	78,527
投資その他の資産合計	39,539	78,527
固定資産合計	9,087,629	10,319,090
資産合計	11,210,471	12,367,045
負債の部		
流動負債		
買掛金	120	162
未払金	33,318	34,983
未払費用	110,654	178,708
未払法人税等	1,620	2,160
その他	13,319	12,710
流動負債合計	159,032	228,724
負債合計	159,032	228,724
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,966,805	16,965,805
資本剰余金	18,908,795	18,907,795
利益剰余金	26,012,440	24,986,678
株主資本合計	9,863,159	10,886,921
評価・換算差額等		
為替換算調整勘定	1,042,883	1,121,240
評価・換算差額等合計	1,042,883	1,121,240
新株予約権	145,394	130,159
純資産合計	11,051,438	12,138,320
負債純資産合計	11,210,471	12,367,045

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	132,444	870,165
売上原価	120,586	73,002
売上総利益	11,858	797,162
販売費及び一般管理費	3,118,355	1,957,626
営業損失()	3,106,497	1,160,463
営業外収益		
受取利息	10,851	3,605
為替差益	-	121,295
雑収入	1,735	708
営業外収益合計	12,587	125,609
営業外費用		
為替差損	718,918	-
雑損失	90	-
営業外費用合計	719,009	-
経常損失()	3,812,919	1,034,854
特別利益		
固定資産売却益	1,474	-
自己新株予約権消却益	-	12,000
新株予約権戻入益	-	4,878
新株予約権失効益	124,738	-
特別利益合計	126,213	16,878
特別損失		
固定資産除売却損	2,562	22
関係会社清算損	-	6,143
特別損失合計	2,562	6,165
税金等調整前四半期純損失()	3,689,268	1,024,141
法人税、住民税及び事業税	154,359	1,620
四半期純損失()	3,534,908	1,025,761

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失()	3,689,268	1,024,141
減価償却費	22,160	9,849
のれん償却額	1,191,073	1,191,073
株式報酬費用	67,815	32,114
自己新株予約権消却益	-	12,000
新株予約権失効益	124,738	-
新株予約権戻入益	-	4,878
関係会社清算損益(は益)	-	6,143
賞与引当金の増減額(は減少)	13,150	59
為替差損益(は益)	641,620	107,703
売上債権の増減額(は増加)	67,580	13,368
前払費用の増減額(は増加)	11,857	10,524
未収入金の増減額(は増加)	25,029	1,853
立替金の増減額(は増加)	33,867	14,338
未収付加価値税増減額(は増加)	25,047	1,955
未払金の増減額(は減少)	9,658	10,915
未払費用の増減額(は減少)	728,017	76,341
預り金の増減額(は減少)	15,855	907
その他	20,346	22,518
小計	2,454,972	36,019
利息及び配当金の受取額	10,851	3,605
法人税等の還付額	47,162	184,629
法人税等の支払額	852	2,160
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,397,811	222,095
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	1,174	6,022
有形固定資産の売却による収入	3,204	-
差入保証金の解約による収入	-	38,981
その他	469	7
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,560	32,966
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	-	2,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	-	2,000
現金及び現金同等物に係る換算差額	131,186	21,814
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	2,527,437	278,875
現金及び現金同等物の期首残高	4,907,939	1,768,524
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,380,501	2,047,400

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

医薬事業の売上高及び営業損失の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業損失の金額の合計額に占める割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

	日本 (千円)	欧州 (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	132,444	-	-	132,444	-	132,444
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	2,593	3,149	5,742	5,742	-
計	132,444	2,593	3,149	138,187	5,742	132,444
営業利益（又は営業損失（ ））	793,379	2,313,242	155	3,106,466	30	3,106,497

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

	日本 (千円)	欧州 (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	175,235	694,930	-	870,165	-	870,165
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	175,235	694,930	-	870,165	-	870,165
営業利益（又は営業損失（ ））	440,842	719,619	1	1,160,463	-	1,160,463

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 欧州.....英国

(2) 北米.....米国

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	オセアニア	計
海外売上高（千円）	130,312	130,312
連結売上高（千円）	-	132,444
連結売上高に占める海外売上高の割合（％）	98.4	98.4

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	欧州	オセアニア	その他	計
海外売上高（千円）	690,373	78,269	4,556	773,199
連結売上高（千円）	-	-	-	870,165
連結売上高に占める海外売上高の割合（％）	79.3	9.0	0.5	88.9

（注）1．国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2．各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

欧州.....スイス

オセアニア.....オーストラリア

その他.....米国

3．海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6 . その他の情報